

第4学年 国語科 年間学習計画

目 標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学 期	4	力を合わせてばらばらに 春のうた なりきって書こう 白いぼうし 図書館の達人になろう 漢字辞典を使おう 春の楽しみ 聞き取りメモのくふう	【知識及び技能】 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
		〈聞き合って、相手の考えを予想する。〉	
		〈オノマトベに着目し、人物の気持ちを想像しながら音読する。〉	
		〈修飾語を使って、想像したことを書く。〉	
		〈色やにおいを表す言葉などに着目して、出来事と人物の気持ちを捉える。〉	
		〈本のラベルや司書の役割について知り、必要な本を探す。〉	
		〈漢字辞典の引き方や画数の数え方を理解する。〉	
		〈季節を感じる行事について、さまざまな形態の文章で知らせる。〉	
	5	必要なことを考えながら聞き、工夫してメモを取る。〉	
		〈都道府県の漢字を学習する。(東日本)〉	
		漢字の広場1 思いやりのデザイン	
		〈前学年で学習した漢字を使って、町を紹介する文を書く。〉	
		アップとルーズで伝える 考えと例	
		〈図や写真と文章を対応させながら読み、筆者の考えを捉え、対比しながら説明することのよさに気づき、自分の考えを発表する〉	
	6	お礼の気持ちを伝えよう 漢字の広場2 一つの花 つなぎ言葉のはたらきを知ろう 聞き取りメモのくふう 話し方や聞き方から伝わること	
		〈気持ちが伝わるように、手紙に書く内容を考える。〉	
		〈主述の関係や句読点に気を付けて、前学年で学習した漢字を使った文を書く。〉	
		〈場面の様子を比べて読み、感想を書く〉	
		〈つなぎ言葉を使って短い文を書き、友だちと交流する〉	
		〈さまざまな工夫をして必要なことを書き留めるためにメモをとり、発表する〉	
		短歌・俳句に親しもう(一) 要約するとき	
		〈文語調の短歌・俳句を声に出して読み、響きやリズムに親しむ〉	
		〈中心となる語や文を見つけて要約する〉	
	7	新聞を作ろう／アンケート調査の仕方 カンジーはかせの都道府県の旅2 夏の楽しみ 本は友達／本のポップや帯を作ろう／神様の階段	
		〈事実をわかりやすく新聞にまとめて報告する〉	
		〈都道府県名の漢字を使って、各都道府県の文を作る〉	
		〈夏の行事や様子を表す言葉を味わい、語彙を豊かにする〉	
		〈読みたい本を選んで読み、ポップや帯を作る〉	
2 学 期	9	忘れもの／ぼくは川 あなたなら、どう言う パンフレットを読もう いろいろな意味をもつ言葉 漢字を正しく使おう	2つの詩を読んで感じたこと考えたことを伝え合う 〉よりよい対話をするために必要なことを考える 〉パンフレットを読み、よさや工夫について考え、生活に生かす 〉国語辞典を使って、多義語を調べ、文の中で使う 〉3年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う
		〈2つの詩を読んで感じたこと考えたことを伝え合う〉	
		〈よりよい対話をするために必要なことを考える〉	
		〈パンフレットを読み、よさや工夫について考え、生活に生かす〉	
		〈国語辞典を使って、多義語を調べ、文の中で使う〉	
		〈3年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉	
	10	ごんぎつね 秋の楽しみ クラスみんなで決めるには 3年生で習った漢字	
		〈登場人物の行動や気持ちの変化を読み、考えたことを話し合う〉	
		〈秋の行事や様子を表す言葉を味わい、語彙を豊かにする〉	
		〈話し合いの目的・役割を意識しながら話し合う〉	
		〈3年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉	
	11	伝統工芸のよさを伝えよう 慣用句 短歌・俳句に親しもう(二) 3年生で習った漢字	
		〈中心となる語や文を見つけて要約し、調べたことを書く〉	
		〈長い間使われてきた慣用句の意味を知り、文を書くときに使う〉	
		〈文語調の短歌・俳句を声に出して読み、響きやリズムに親しむ〉	
		〈3年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉	
	12	友情のかべ新聞 もしものときにそなえよう 冬の楽しみ	
		〈つながりを見つけながら読み、人物の行動や様子の理由を想像する〉	
		〈自然災害について本や図鑑で調べ、考えたことを書き、読み合う〉	
		〈秋の行事や様子を表す言葉を味わい、語彙を豊かにする〉	
3 学 期	1	自分だけの詩集を作ろう 熟語の意味 3年生で習った漢字 風船で宇宙へ	言葉の使い方に着目して詩を読み、自分だけの詩集を作る 〉熟語の意味を知り、文や文章の中で使う 〉3年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う 〉興味を持ったことを中心に要約し、文章に対する感じ方の違いや良さを考える
		〈言葉や文とのつながりに着目し、わかりやすい文章にする工夫を考える〉	
		〈心の動きを言葉にして、よりよく伝わるよう詩を書く〉	
	2	調べて話そう、生活調査隊 まちがえやすい漢字	
		〈生活の中の疑問について、調べたことを発表する〉	
		〈間違えやすい漢字に気を付け、正しく文の中で使う〉	
	3	スワンレイクのほとりで	
		〈登場人物の行動や気持ちの変化を読み、感じたことをまとめ、伝え合う〉	

第4学年 社会科 年間学習計画

目 標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

(1)地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。

(3)社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学 期	4-5	○私たちの県 ・わたしたちの県 ＜三重県の県の地形・産業・交通網などをに着目し、県の様子を捉え、地理的環境について理解する。＞ ＜47都道府県の名称と位置を理解する。＞ ＜地図帳や資料を利用し、白地図などにまとめる。＞ ○健康くらしをな守る仕事	【知識及び技能】 自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々も健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動、地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。
	5-6	・くらしをささえる ＜飲料水が安全に家庭に送られてるよう、浄水場がどんなことに気をつけて事業を進めているか理解する。＞ ＜供給の仕組みや事業の様子を捉え、事業が果たす役割を考える。＞ ＜見学したことや調べたことをまとめ、発表する。＞	
	6-7	・ごみのしよりと活用 ＜毎日出るごみの処理や有効利用について理解する。＞ ＜処理の仕組み、再利用など事業の様子を捉えその事業が果たす役割を考える。＞ ＜パッカー車やリサイクルの森で見学したことなど調べたことをまとめ、発表する。＞	
	9-10	○自然災害から人々を守る活動 ・自然災害から命を守る ＜自然災害に関心を持ち、自分たちが住む地域が今後予想される災害に対し、様々な備えをしていることを理解する。＞ ＜過去に発生した死産災害に着目し、災害から人々を守る活動が地域ぐるみでされていることの大切さを考える。＞ ＜聞き取ったり調べたことをまとめ、発表する。＞	

2 学 期	10-11	・伊勢湾台風から学ぶ <伊勢湾台風について語り部の人に聞いたり、資料を調べたりして自分たちの住む地域が災害にあい、そのことを教訓に同じことを繰り返さないよう堤防工事を進めた事や避難に対する意識を高める。> ○くらしのなかに伝わる願い ・わたしたちの町に残る古い建物 <桑名市だけでなく、三重県内の文化財の歴史的背景や保存、継承には地域に人の願いや努力があることを考え、大切にされてきたことを理解する。> <市内にある文化財にも着目し、調べたことをまとめ発表する。> ・わたしたちの町に伝わる祭り <桑名市だけでなく、三重県内の祭りなど年中行事の歴史的背景や保存、継承には地域に人の願いや努力があることを考え、大切にされてきたことを理解する。> <県内の祭りに着目し、調べたことをまとめ発表する。>
	11-12	○地いきの発てんにつくした人々 <自分たちの地域に尽くした人々について理解し、調べたことを新聞形式にして表現する。> ・宝暦治水と薩摩の人たち <洪水に悩まされていた桑名の町の治水工事が、遠く離れた薩摩藩の藩士たちの手で行われたことと、工事に際し藩士たちの努力と無念な思いを理解する。> ・三川分流工事とヨハネス・デ・レーケ <オランダ人技術者、ヨハネスデレーケが行った三川分流の完成に至るまでの努力や船頭平閘門など高い技術により、今の桑名の町が完成したことを理解する。> ・桑名の人々をささえた上水道 ①くらしをささえた町屋御用水 <安心して飲める水を町屋川から町の中心まで送るため、長い水路を建設し、地域の人々が大切に利用したことや、今も文化財として走井の跡があることを知る。> ・桑名の人々をささえた上水道 ②諸戸水道ができる <山林王と呼ばれた諸戸清六が、愛宕山から湧き出る水を自宅まで地下に水道を引いたことと、町の人々にも水を提供するなど、私財を費やして町の人々の健康に貢献したことを理解する。>
		○わたしたちの住んでいる県

3 学 期	1-2	・伝統的な工業がさかんな地いき <万古焼や伊勢型紙など、県内には今も受け継がれている伝統工業があることを知り、今後継続よう努力する関係者の思いを理解する。> <調べたことをまとめ、発表する。>	
	2	・土地の特色を生かした地いき <三重県の土地の様子を再確認し、漁業・農業・林業・観光業など、地域の特色を生かしたまちづくりについて理解する。> <調べたことをまとめ、発表する。>	
	2-3	・世界とつながる地いき <国同士だけではなく、三重県や各市町もそれぞれ世界の国や町と文化やスポーツで交流があることを知り、その国の環境や生活の様子を理解する。> <興味を持った国について調べ、まとめる。>	

第4学年 算数科 年間学習計画

目 標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。

(2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。

(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学 期	4	○学びのとりば 1. 大きい数のしくみ<億・兆などの命数法、十進法位取り記数法をとらえる>	【知識及び技能】 小数及び分数の意味と表し方、四則の関係、平面図形と立体図形、面積、角の大きさ、折れ線グラフなどについて理解するとともに、整数、小数及び分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や角の大きさを求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだし、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。 【学びに向かう力・人間性等】 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	5	2. 折れ線グラフと表<折れ線グラフを読み方・かき方をとらえる>	
		3. わり算の筆算(1)<2～3位数を1位数で割る除法と筆算形式をとらえる>	
	6	4. 角の大きさ<角の大きさの意味をとらえ、分度器を利用する。>	
	6-7	5. 小数のしくみ<小数の位取りの原理をとらえる>	
	7	○考える力をのばそう ○そろばん	
2 学 期	9	6. わり算の筆算(2)<仮商のたて方と修正の仕方をとらえる>	
	10	○倍の見方 7. がい数の使い方と表し方<概数の意味をとらえ、和・差・積・商を概数で見積もる>	
		○算数で読みとこう	
	11	8. 計算のきまり<四則混合の式の計算順序をとらえる> 9. 垂直、平行と四角形<垂直・平行の概念をとらえ、台形などを作図する>	
	12	10. 分数<真分数・仮分数・帯分数の概念をとらえ、同分母分数の加減計算をする> 11. 変わり方調べ<2つの数量の関係を表や式に表す>	
3 学 期	1	12. 面積のはかり方と表し方<面積の単位の相互関係をとりえ、面積の公式を使って計算する>	
	1-2	13. 小数のかけ算とわり算<小数と整数の乗法・除法計算をする>	
	2	○どんな計算になるのかな?	
	2-3	14. 直方体と立方体<立体の概念をとらえ、展開図・見取図をかく>	
	3	○考える力をのばそう ○算数で読みとこう ○4年のふくしゅう	

第4学年 理科 年間学習計画

目 標

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。
- (3) 自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

学期			年間学習目標
1 学期	4	1. あたたかくなると(季節と生き物①) 〈身近な動物の活動や植物の成長と環境とのかかわりの理解〉	【知識及び技能】 (1) 物質・エネルギー ① 空気、水及び金属の性質、電流の働きについての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 生命・地球 ① 人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 (1) 物質・エネルギー ② 空気、水及び金属の性質、電流の働きについて追究する中で、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力を養う。 (2) 生命・地球 ② 人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について追究する中で、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力を養う。
	5	2. 動物のからだのつくりと運動 〈骨や筋肉のつくりとはたらきに着目し、ヒトやほかの動物の体のつくりと運動とのかかわりの理解〉	
	6	3. 天気と気温 〈天気と気温の変化、1日の気温の変化の理解〉	
	7	4. 電流のはたらき 〈電流の大きさや向き、乾電池につないだもののようすの理解〉	
	7	5. 雨水のゆくえと地面のようす(自然の中の水のゆくえ①)	
2 学期	9	● 暑くなると(季節と生き物②)	【学びに向かう力・人間性等】 (1) 物質・エネルギー ③ 空気、水及び金属の性質、電流の働きについて追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。 (2) 生命・地球 ③ 人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について追究する中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。
	10	● 夏の星(空を見上げると①)	
	10	わたしの研究	
	11	6. 月や星の見え方(空を見上げると②) 〈月や星の位置の変化や時間の経過についての理解〉	
	11	7. 自然のなかの水のすがた	
2 学期	10	● すずしくなると(季節と生き物③)	
	11	8. とじこめた空気と水 〈体積や押し返す力の変化に着目し、空気と水の性質の理解〉	
	11	9. 物の体積と温度(温度とものの変化①) 〈空気・水・金属の温度変化に伴う体積の変化の理解〉	
	11	10. 物のあたたまり方(温度とものの変化②) 〈金属・水・空気を熱したときの熱の伝わり方、あたたまり方の理解〉	
	11	● 冬の星(空を見上げると③)	

3 学 期	1	●寒くなると(季節と生き物④)
		11.水のすがたと温度(温度とものの変化③) 〈温度の変化による水の状態の変化の理解〉
		12.生き物の1年をふり返って
	2	1年間をふりかえろう
	3	理科とSDGs 理科とプログラミング

第4学年 音楽科 年間学習計画

目 標

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

(2)音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができるようにする。

(3)音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	1.音楽で心の輪を広げよう ＜A表現(歌唱、器楽)＞	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。
	5	2.歌声のひびきを感じ取ろう ＜A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞＞	
	6	3.いろいろなリズムを感じ取ろう ＜A表現(歌唱、器楽、音楽づくり)、B鑑賞＞	
	7	4.ちいきにつたわる音楽に親しもう ＜B鑑賞＞	
2 学期	9-10	5.せんりつのとくちょうを感じ取ろう ＜A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞＞	
	10-11	6.せんりつの重なりを感じ取ろう ＜A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞＞	
	11-12	7.いろいろな音のひびきを楽しもう ＜A表現(器楽、音楽づくり)、B鑑賞＞	
3 学期	1	8.日本の音楽でつながろう ＜A表現(器楽、音楽づくり)、B鑑賞＞	
	2-3	9.思いを音楽で表そう ＜A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞＞	
年間	適宜	○歌いつごう 日本の歌 ＜A表現(歌唱、器楽)＞ ○みんなで楽しく ＜A表現(歌唱、器楽)＞	

第4学年 図画工作科 年間学習計画

目 標

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。

(2)造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

(3)つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を想像しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	絵の具でゆめもよう 〈偶然生まれる色や形を楽しむ〉	【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かるとともに、手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
	5	つないで組んで、すてきな形 〈紙バンドやモールでいろいろな形をつくる〉	
	6	立ち上がれ!ねん土 〈形を生かして粘土を立ち上げる〉	
	7	まぼろしの花 〈自分だけのまぼろしの花をつくる〉	
	9	わすれられない気持ち 〈心に残っていることを絵に表す〉	【思考力・判断力・表現力等】 造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
	10	ギコギコトントン クリエイター 〈のこぎりを使ってつくる〉	
	11	おもしろ段ボールボックス 〈段ボールの特性を生かして入れ物をつくる〉	
	12	つながぐんぐん 〈丸めた紙をつないで楽しむ〉 ほってすって見つけて 〈彫刻刀を使って木版にあらわす〉	
3 学期	1	感謝の気持ち 〈お世話になった六年生の顔を絵に表す〉	【学びに向かう力・人間性等】 進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。
	2	ゴー! ゴー! ドリームカー 〈ゴムの力で走る車をつくる〉【理科合科】	
		ポーズのひみつ 〈作品のポーズをまねて楽しむ〉	
	3	カードでつたえる気持ち 〈飛び出す仕組みを使ってカードをつくる〉	

第4学年 体育科 年間学習計画

目 標

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。

(2) 運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

(3) 運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	体カテスト〈握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げ・20mシャトルラン〉	【知識及び技能】 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。
	4-5	走の運動(小型ハードル走・8秒チャレンジ)	
	5	鉄棒運動(前回り下り・かかえ込み前回り・転向前下り・膝掛け振り上がり)	
	5,6月	マット運動(前転・後転・開脚後転・側方倒立回転)	
	6	ネット型ゲーム(ソフトバレー・プレルボール)	
2 学期	6-7	水泳・水に慣れる(浮いて進む運動・もぐる浮く運動)	
	9	徒競走・リレー	
	9,10	表現・リズムダンス(運動会につながる表現運動)	
	10	跳び箱運動(開脚跳び、台上前転、首はね跳び)	
	10	跳の運動(なわとび)	
	11-12	ベースボール型ゲーム(キック・ハンドベースボール)	
3 学期	12	保健(体の発育と健康)	
	1	多様な動きをつくる運動(力試し・動きを組み合わせる運動)	
	1-2	跳の運動(幅跳び・高跳び)	
	2	体ほぐしの運動(伝承遊び・集団による運動)	
	3	ゴール型ゲーム(ポートボール・ラインサッカー)	